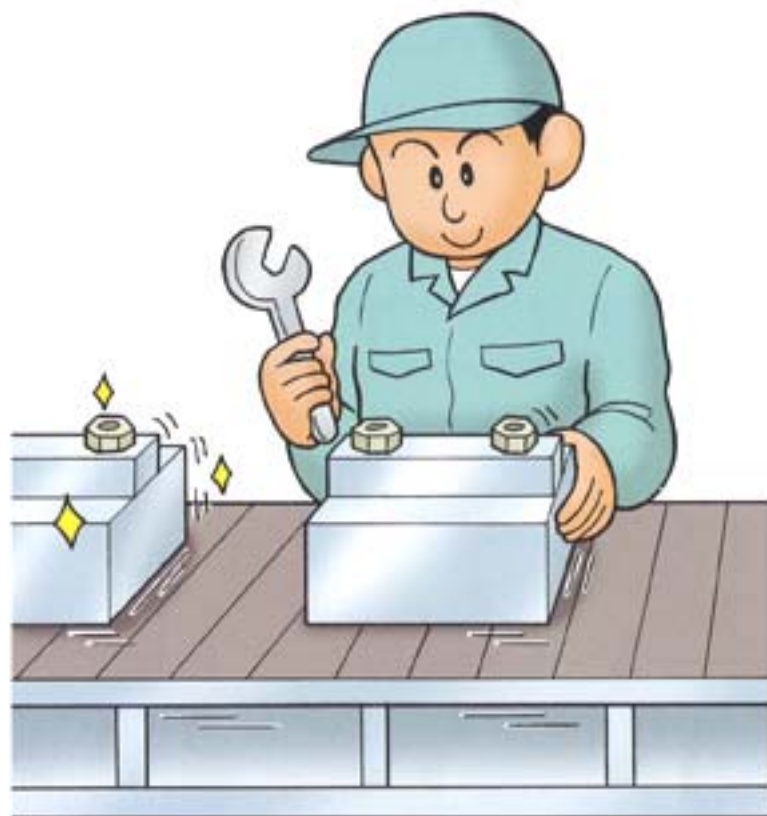


人間中心の作業計画

人が仕事に合わせるのではなく、仕事を人に合わせる事が人間工学の基本です。

例えば、生産性のみを追求した速すぎる製造ラインは労働者の疲労を増すばかりでなく、逆に生産性を低下させます。人が十分に余裕を持って遂行できる作業計画を立てましょう。



労働者の参加による取り組み

人間中心の作業計画を作成するためには、当事者である労働者の参加による取り組みが大切です。

労働者の参加は、解決すべき問題の優先順位の設定をやさしくし、問題意識の共有・解決策の理解によるその後の対策の継続的な維持・管理を容易にします。

